

各 位

## 医療用AI診断支援補助システム「AI-BOX」の開発に関するお知らせ

MBM株式会社（本社：東京都港区、以下「MBM社」）及び株式会社ブラン（本社：東京都港区、以下「ブラン社」）との三者合意に基づき、MBM社が保有するAI診断支援補助システム「AI-BOX」の改良及び追加開発（以下「本プロジェクト」）を推進することを決定しましたので、お知らせいたします。



### 1. 本プロジェクトの背景と目的

MBM社が提供する「AI-BOX」は、その高度なAI診断支援技術において市場から一定の評価を得ております。

このような背景を踏まえ、当社は本システムの普及促進を目的として、MBM社及びブラン社と連携し、国内の医療現場におけるヒアリング及び検証を実施してまいりました。

その結果、現場のニーズに基づいた操作性の向上や日本語表記の拡充など、利便性を高めるための改良を共同で行うことといたしました。これにより、当社の知見と現場適応力を強みに、医療現場に真に適合したソリューションとしての付加価値を高めるとともに、市場における競争優位性を確立し、普及拡大を目指します。

本プロジェクトを通じて、医療従事者の皆様の負担軽減と業務効率化に一層貢献してまいります。

### 2. 共同開発の内容と役割分担

本プロジェクトにおいて、各社は以下の役割を担います。

- ・株式会社イメージワン：プログラムの改良・追加開発の実行。
- ・MBM株式会社：プログラムの改良・仕様書の開示、開発の実行。

- ・株式会社ブラン：本プロジェクト及び完了後の展開に関する商流・契約の円滑なサポート。

### 3. AI-BOXの製品概要

「AI-BOX」は、医療現場における最適な診断環境の実現を目指して開発されたAI診断支援補助システムです。

特定の医療機器メーカーに限定されず、既存の電子カルテや薬事辞書との柔軟な連携が可能な「基本パッケージ」として設計されています。また、24時間体制の医療現場での使用を想定し、高信頼のハードウェア構成と強固なセキュリティ環境を構築しています。

#### 異常検知に特化したAIアルゴリズム

本製品に搭載されているAIは、大量のデータベースを学習し、そこからの逸脱を検知する独自のアルゴリズムを採用しています。

- ・見落とし防止：特定の病症状の中のみならず、人体における異常全般を検知することに長けています。
- ・活用の目的：年間数千万件に及ぶ胸部X線検査において、AIによる診断支援を行うことで、疾患の早期発見をサポートします。

### 4. 今後の展開

当社は本共同開発により、改良後のシステム販売収益を長期（または永続的）に受領する権利を確保し、中長期的な収益貢献を目指します。

本開発による当期業績への影響は軽微であります。

#### 【会社概要】

所在地：東京都品川区大崎 1-6-3 大崎ニューシティ 3号館 6F

代表者：代表取締役社長 川倉 歩

事業内容：ヘルスケアソリューション事業、地球環境ソリューション事業

公式サイト：<https://www.imageone.co.jp/>

IR note：[https://note.com/imageone\\_2667/all](https://note.com/imageone_2667/all)

#### 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社イメージワン

<https://www.imageone.co.jp/inquiry/maas/>

以 上